

湯のまち「べっぴ」

男 女 共同参画

あすてっぴ

誰もが自分らしく
輝くために～

★きれい！活躍するこの方ご紹介 “佐々木栄子さん”

～市教育委員、元オリンピック選手～

★STOP THE 暴力

～夫やパートナーからの暴力(DV)に悩んでいる人へ～

★べっぴ男女共同参画協議会の紹介

★ご意見をおきかせください

～男女共同参画に関する意見の申出制度～



あすてっぴの愛称…「あす」は明日と英語で私たちを表すusを意味し、「ステップ」は英語で足取りや歩調、そして段階を表すstep、また、「び」は別府の「府」です。私たちの明日の未来の男女共同参画のまち別府を性別にとらわれず、自分らしく自分の足取りで生きて行こうという意味を込めています。

男女共同参画社会の実現に向けて私たち団体も支援しています

男女共同参画の推進にご協力いただいている団体を紹介いたします。各団体共に熱意ある新会員を募っています。ご希望の方は各団体の連絡先又は市の男女共同参画推進室(☎21-1125)へご連絡ください。

①代表者(敬称略) ②連絡先 ③団体の主たる活動内容(団体紹介は五十音順)

ジェンダー(バイアス)フリーの会 ① 代表 中村里子 ② 66-7244 ③ 男女共同参画の学習会、先進地視察、ミニフォーラム、男女共同参画センター設立運動	翔の会(市政モニターOG会) ① 会長 池田美代子 ② 田の湯町9-22 ③ 市政に対する提言・要請、市の行事への参加、ボランティア活動	新世紀の会 ① 会長 村田広子 ② 山ノ内:66-8358 ③ 男女共同参画推進の学習会、県・市の事業への参加、男女共同参画センター設立運動
豊の船・別府の会 ① 会長 島 節子 ② 三浦:野口元町11-23 ③ 男女共同参画を学び合い教合う会、会報の発行、会員の品格と体力維持	べっぴ男女共同参画協議会 毎月第4土曜日に学習会実施 事務局:中村里子(66-7244)	なでしこ友の会(婦人会館) ① 会長 八巻カツ ② 婦人会館:66-5663 ③ 会員相互の理解と親睦、コンサート活動、ボランティア活動
別府親と子の劇場 ① 運営委員長 一万田尚子 ② 事務所:23-5250 ③ 生の舞台芸術鑑賞、表現・体験活動とおした子育て、子育てしやすい地域づくり	別府市消費生活研究会 ① 会長 伊藤公代 ② 岩尾:21-1905 ③ リサイクル活動・衣類の再利用、環境問題(ゴミなど)、衣食住の安全、食育	別府市女性教職員退職現職協議会 ① 会長 加藤三智子 ② 67-2465 ③ 教職員の退職者・現職者合同の総会・講演会、ユニセフ等へのカンパ、研修旅行
別府市地域婦人団体連合会 ① 会長 後藤ミツノ ② 66-4488 ③ 自己啓発と地域リーダーの養成、食の安全、高齢者の支援、エコライフの推進	NPO法人 別府八湯トラスト ① 理事 岸川多恵子 ② 元町15-7 ③ 別府の歴史的建造物の保存、温泉の活用、別府の景観を守り育てる	NPO法人 べっぴ未来塾 ① 代表理事 川浪佳恵 ② 090-6424-3665 ③ 関連事業に取り組んでいる団体への援助、セルフケア講座、別府をよりよい街にするための活動

ご意見をおきかせください
男女共同参画に関する意見の申出を承ります

市報など別府市発行の刊行物で、男女差別ととれるような表現はありませんか?
別府市役所の窓口で、男女差別を受けたことはありませんか?

申出の方法は・・・
◎ 気になること ◎ 具体的な内容
◎ 氏名、住所、電話番号 を書いて、(回答不要の場合は記入しなくて構いません)
持参・郵送・FAX・電子メールなどで、別府市自治振興課へお送りください。
～書き方は自由です～

<http://www.city.beppu.oita.jp/>

別府市自治振興課 男女共同参画推進室
〒874-8511 別府市上野口町1番15号
TEL:0977-21-1125 FAX:0977-21-6399
E-mail:aup-pf@city.beppu.oita.jp

編集後記

もう春、ふきのとうや土筆(つくし)が芽ぶき、そのあとの桜の開花。野焼き。蕨(わらび)やぜんまいの柔剣天を指す……はずなのですが地球温暖化は植物の萌芽の時期さえ狂いそう。けれども私どもはめげずに男女共同参画社会の実現に、まい進いたします。皆様のご協力を切望いたします。

市民編集委員

小畑 賢一 河野 幸子
田尻 勇 船石 靖子

きらり！ 活躍するこの方ご紹介

2009べっぴん男女共同参画フォーラムで『水泳と私』と題し講演して下さった
さ さ き え い こ
佐々木栄子さん（現・別府市教育委員）です。

Profile

旧姓：高橋（栄子）
 昭和20年 神奈川県生まれ
 山の手→佐伯鶴城高→別府大学出身
 昭和39年 東京オリンピック出場
 現在・別府市教育委員（平成21年7月就任）
 ・別府市水泳協会副会長
 ・市営温水プール等で水泳指導を続ける
 ～主な記録～
 ・100M バタフライ中学新記録樹立
 ・220Y バタフライ世界新記録樹立（S38年）
 ・国体出場（S36～44年 9年連続出場）
 ・東京オリンピック日本代表（S39年）
 100M バタフライ7位（決勝）
 400M メドレーリレー4位（決勝）



★3人の子育て経験から、現在子育て中のお母さん方へ何かアドバイスをいただけますか？

私の場合、水泳ではオリンピックの決勝まで負け知らずでしたから、オリンピックで負けた時のショックは大変なもので、立ち直るのに相当時間がかかりました。そんな経験から、水泳に限らず、早いうちから勝ったり負けたりを経験することが本当大切に思っています。

でも今のお子さんたちは兄弟が少なく、競争する場もあまりないですね。ですから、いざケンカになった時など危険の度合いがわからず、ちょっとしたことが大きなことにつながってしまうケースがありますね。普段から気持ちをぶつけあったり、泣いたり、怒ったりして、自分をコントロールする力をつけてあげることが大切だと思います。

親がすぐ手を出してしまうようでは、どうでしょう。ギリギリまで待つて教えてあげたいですね。

水泳は勝っても負けても練習した結果がでます。でも、子育てだけはそうはいかず、まいってしまうこともありました。

でも、いろいろあっても忍耐強く乗り越え、どんなことがあろうと心を大きく、お母さんは特にそうありたいですね。

親が沈むと子どもが沈んでしまいますから。

★水泳を続けてこられた、その魅力はどんなところですか？

子どもの頃から泳ぐことが大好きでした。「記録を出してみんなと違った人生を歩みたい」と中学で本格的に水泳を始め、実業団や有名選手の合宿を目の当たりにして、「オリンピック選手になりたい」という思いが芽生えました。



また、自由形からバタフライに切り替えるきっかけを与えてくれた日本水泳連盟の普及委員の方と出会い、それをきっかけに日本新、世界新がでたこと。その後、水泳指導をしてほしいと声をかけて下さった先輩と出会い、指導をとおして心が和み、改めて水泳のよさを再認識できたこと。人生の中でそういう出会いがたくさんありました。もしその出会いがなければ今の私はないと思います。

また、自由形からバタフライに切り替えるきっかけを与えてくれた日本水泳連盟の普及委員の方と出会い、それをきっかけに日本新、世界新がでたこと。その後、水泳指導をしてほしいと声をかけて下さった先輩と出会い、指導をとおして心が和み、改めて水泳のよさを再認識できたこと。人生の中でそういう出会いがたくさんありました。もしその出会いがなければ今の私はないと思います。

★日頃から気をつけていることはありますか？

「心も身体も健康に」と、「食」に対しては自分なりに工夫しています。味や見かけが少々悪くても手作りにし、旬の食材や麦、ひえ、玄米、いりこ、昆布などを粉末にしたりブレンドしたりして使っています。

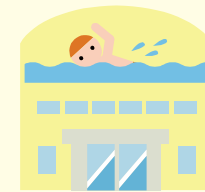
★男女共同参画の視点から、夫婦お互いの協力体制はどのようなものですか？

2人とも体育会系で身体が資本。夫は部活指導など遅くまで仕事、私は家事や子育てなど家のこと、と分けていましたので、特別な協力などはありませんが、いざという時はお互いの理解の上で協力を得ています。

気持ちの上ではつながっていて、優しい言葉は、しょっちゅうではありませんが、それは態度をみてわかります。

★これからについてお聞かせください。

泳げない子を少しでも泳げるようにしてあげたい。水泳は全身をバランスよく鍛えられるので、他のスポーツに転向する場合にもよい影響を与えたいと思います。ぜひ小さいときから水に慣れ少しでも泳げるようになってほしいと思いますね。



そして、別府から“大分県一”、“日本一”、さらには“オリンピック選手”を育てるために、これからも指導にがんばっていきます。体力が続く限り！



編集委員の船石（左）、田尻（中央）、佐々木さん（右）

強く、明るく、周りを元気いっぱいにしてくださる太陽のような方でした。ありがとうございました。



夫やパートナーからの暴力(DV)に悩んでいる人へ

STOP THE 暴力

別府市に住む成人女性の**5人に1人***が、配偶者などから「殴る・ける」などの**身体的暴力**を受けています。



*男女共同参画社会づくりのための市民意識調査より（平成17年実施）

DV被害者支援の流れ



「夫婦の問題だから、自分たちで解決しなければいけないと思った」

いいえ、DVは犯罪です。まずはお近くの相談窓口へ

市役所以外でも夫やパートナーからの暴力の悩みを相談できるようになりました

女性の相談ホットライン

☎0977-21-7820
 第1～第4火・水・木曜日（祝日を除く）
 9:30～16:00
 ニューライフプラザ内
 ★面接相談は事前予約が必要です★

相談窓口

別府市女性相談（市役所）☎21-1111（内線1176）
 月・火・木曜日（祝日を除く）8:30～17:00

アイネス女性総合相談（県男女共同参画プラザ）
 ☎097-534-8874 ※面接相談は要予約
 月～金曜日（祝日を除く）9:00～16:30

配偶者暴力相談支援センター ☎097-544-3900
 月～金曜日9:00～21:00 土・日・祝13:00～21:00
 ※面接相談は要予約

警察安全相談（県警本部広報課）☎097-534-9110
 月～金曜日（祝日を除く）9:30～18:00
 ※別府警察署総務課（☎21-2131）でも相談可

別府市は、『男女共同参画宣言都市』です。 2004年9月15日に都市宣言をしました。

わたしたちは、男女平等の理念のもとに、

- 1 ひとり人間としての尊厳を重んじ、お互いの人権が尊重されるまち「べっぴん」をつくります。
- 2 あらゆる分野の意思形成の場に参画し、意見が反映できるまち「べっぴん」をつくります。
- 3 家庭や地域、学校、職場で責任を分かち合って生きるまち「べっぴん」をつくります。
- 4 お互いに自立し、すべての人々が、健康で安心して暮らせる癒しのまち「べっぴん」をつくります。
- 5 国際社会の一員として、国や人種をこえて心ふれあうまち「べっぴん」をつくります。
- 6 平和をめざし、豊かな自然と共生しながら、地球環境を守るまち「べっぴん」をつくります。